

センターだより－林檎－

りんご



放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

平成30年4月発行



「平成29年度第2学期青森学習センター・八戸サテライトスペース学位記授与式」および「平成30年度第1学期青森学習センター・八戸サテライトスペース入学者のつどい」より（平成30年4月7日・8日撮影）



祝卒業・入学／学生生活応援号



- 2 | 巻頭言「学期初めにあたって」
- 3 | 平成30年度第1学期入学者のつどい・全学生必見！学生生活をスムーズに送るために
- 4 | 平成29年度第2学期学位記授与式・卒業生・修了生のことば
- 6 | 平成29年度放送大学学位記授与式・祝賀パーティ
- 7 | 平成30年度からの変更事項ごあんない
- 8 | 平成30年度第1学期 客員教員からのごあいさつ
- 10 | 学生生活をもっと楽しく！ 各種学生団体のごあんない
- 11 | 4・5・6・7月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ



放送大学青森学習センター
ホームページ
放送大学青森学習センター
ホームページ

巻頭言

—かんとうげん—

学期初めにあって

青森学習センター所長 倉又 秀一



新たに放送大学に入学の皆様、入学おめでとうございます。又さらに勉学を続けようと再入学された方の勉学意欲に敬意を表します。

放送大学の学部課程には入学試験がありません。学ぼうとする意欲が入学の条件です。皆様はそれを持って入学してきました。しかし卒業はそう簡単ではありません。自らを律し、自分のスケジュールに合わせて勉学を続けていかなければなりません。それをひとりでやっていかなければなりません。そのような勉学により、その科目修得の証である単位を積み重ねることは、学んだ中身も重要ですが、そこに到達するまで自らを律してきたということ自体が大きな意味を持っていると思います。

各自がこのような努力を続けていくことは必要ですが、同じように努力を続けている仲間が沢山います。同時に入学した仲間だけでなく、既に放送大学で学んでいる先輩たちがいます。今一緒に学んでいる仲間と構成されている学友会が、放送大学での学び方を指南してくれる集まりを開催してくれます。そのような公式の会だけでなく、サークル活動や花見、屋形船遊覧などのイベントで集まった時の情報交換も有用です。そのような場所に参加して、皆とのつながりを持ってここの勉学を継続していきましょう。

放送授業がBSやインターネットで視聴できるようになり、学習センターに来るのは単位認定試験の時だけということでも済むようになってきました。学習センターが学生同士のつながりを持つためのセンターになることが重要です。学生さんたちと、そのための仕掛けを作っていきたいと思っています。昨年度、学習センターが認定したサークルが放送大学でも認定されるまでに大きくなったことは嬉しいことの一つでした。この方向の活動をさらに発展させていきましょう。

お知らせ 倉又所長ゼミ「朝永振一郎『物理学とは何だろうか』を読む(VI)」

今学期も倉又所長のゼミを開講します。開講日については、先に送付のゼミ案内チラシをご覧ください。

★指定の土曜日 13:30～15:00

★「青森学習センター講義室」または「コラボ弘大 8 階八甲田ホール C」にて開講します。

(開講場所については、当日のセンター内掲示物にてご案内します。)

★使用教科書：「物理学とは何だろうか」岩波新書 上・下巻／朝永振一郎 著／岩波書店／各 840 円+税／ISBN (上) 9784004200857 (下) 9784004200864

平成 30 年度第 1 学期入学者のつどい

平成 30 年 4 月 7 日（土）と 4 月 8 日（日）の両日、青森学習センターと八戸サテライトスペースにて平成 30 年度第 1 学期入学者のつどいが行われました。放送大学学歌演奏や学長挨拶の DVD 上映、センター所長式辞、新生と在学生代表の挨拶、学友会会長祝辞、教職員紹介のほか、オリエンテーションや施設見学などを行いました。



(上) 新入生代表の挨拶
(左下) 学友会前会長からの祝辞
(右下) 客員教員からの挨拶。今年度の青森 SC は新任客員教員を 2 名迎えました。

4/7（土）青森 SC



(上) 新入生代表の挨拶
(左下) 在学生代表の挨拶
(右下) 客員教員からの挨拶。今年度の八戸 SS は新任客員教員を 1 名迎えました。

4/8（日）八戸 SS



全学生必見！ 学生生活をスムーズに送るために

新学期を迎え、これから放送大学での学習を始める新入生・在学生の方へのお知らせです。

■ 活用しよう「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」および「利用の手引き」は、履修に関するきまりや、住所変更、証明書発行などの各種届出様式ほか、学生生活を送るうえで重要な事項が満載の冊子です。

新入生も在学生も大切に保管のうえ、よく読んでご活用ください。

※「利用の手引き」は、放送教材の貸出方法や青森 SC 駐車場についてなど、昨年度版より変更になった箇所も多数あります。ぜひご一読を！



■ 学生証の受け取りはお早めに

学生証は、図書室・視聴学習室の利用や面接授業の追加登録申請、単位認定試験を受験する際に必ず使用しますので、お早めに受け取りを済ませてください。

学生証の交付は、原則として青森学習センター・八戸サテライトスペースの事務室窓口にて行っております。

受け取りの際には、新規入学・継続入学生は入学許可書を、在学生で学生証の有効期限切れの方は有効期限切れ学生証をお持ちください。

なお、大学本部へ顔写真を登録していない方は学生証の発行ができませんので、システム WAKABA の「学生カルテ」または「学生生活の栞」巻末様式の「写真票」使用にて速やかに登録してください。

■ 学生教育研究災害傷害保険（学研災）への申込み（任意）

教育活動中や通学中における事故補償のための保険です。放送大学では通信教育に区分されており、保険料は 100 円、通学中の特約を含む場合は 140 円となります。保険期間は、入学後から学籍が続く限り最大 6 年間となります。詳細につきましては、新入生の方は先に送付の『「学研災」のご案内』にてご確認ください。

平成 29 年度第 2 学期学位記授与式

平成 30 年 4 月 7 日（土）と 4 月 8 日（日）の両日、青森学習センターと八戸サテライトスペースにて平成 29 年度第 2 学期学位記授与式が行われました。今回、卒業または修了を迎えた学生方は、青森学習センター・八戸サテライトスペースをあわせて 33 名。式当日は出席者ひとりひとりに倉又所長から学位記が授与されました。

卒業生・修了生の皆様、このたびはおめでとうございます！！



青森学習センター



八戸サテライトスペース

★平成 29 年度第 2 学期 卒業生・修了生の内訳

- ・青森 SC 教養学部 計 18 名 生活と福祉…5 名／心理と教育…3 名／社会と産業…3 名／人間と文化…2 名／情報…2 名／自然と環境…3 名
- 大学院 計 2 名 人間発達科学プログラム…1 名／臨床心理学プログラム…1 名
- ・八戸 SS 教養学部 計 11 名 生活と福祉…1 名／心理と教育…6 名／社会と産業…2 名／自然と環境…2 名
- 大学院 計 2 名 生活健康科学プログラム…2 名

卒業生・修了生のことば

「15年越しに叶った夢」

青森学習センター 生活と福祉コース 匿名希望

私は高校生の時に将来やりたい仕事有二つあり、それはどちらも大学に行かないと就けないものでした。高校卒業したらそのまま順調に大学に入学できるものだと思って勉強してきましたが、事情があって入れず、ずっと後悔していました。27歳に放送大学があると知ってすぐに入学しましたが、学生の頃のように頭に入らず、慣れるまでに約一年苦労しました。その後は少しコツを掴んだこともあって、要領良くこなしていくことができるようになり、5年かけて1回目の卒業をすることができました。それから何か大学で勉強したことが役に立たないかと仕事を探してみると、なんと高校生の時にやりたかった仕事の募集があった為、早速応募し、幸運なことに受かりました。現在その仕事をしながら、2回目の卒業を迎えます。

青森学習センターの皆様、いろいろと相談に乗ってくださいありがとうございました。

「これからも大学生」

青森学習センター 心理と教育コース 新谷 恵美子

娘の「お母さん、大学って楽しいよ」の一言に背中をおされて放送大学に入学し、5年で卒業。再入学して2年、あっという間に2回目の卒業です。

仕事をしながらの大学生活なので、思うように勉強の時間がとれなかったり、ゼミに出席できなくなったり、大変な事もいろいろありましたが、それ以上に楽しい事、嬉しい事が多く、もう少し放送大学の学生でいたいと思い、再々入学をする事にしました。

今後も青森学習センターに通いますので宜しくお願い致します。

卒業生・修了生のことば

「大好きな皆様へ」

青森学習センター 心理と教育コース 須藤 沙織

職員として働きながら、実は皆さんと同じ放送大学生でした。

今まで出会ったたくさんの学生の皆様!!放送大学の職員の皆様!!大好きです。

これからの日々も、まだまだまだまだ!と自分を奮い立たせて頑張ります。そして、楽しめます。ありがとう放送大学青森学習センター♡

「放送大学と私」

青森学習センター 情報コース 伊藤 邦子

平成27年4月情報コースに再入学し、四度目の卒業となりました。

私は今年の10月、放送大学生として25年を迎えます。これほどの長い期間、勉強を続ける事が出来たのは、第一に放送大学で「学ぶ楽しさ」を知る事が出来た事であり、同時に家族からの「学ぶこと」への理解が多にあったからこそと思っています。

学びを続けられる事に感謝しながら、これからもゆっくと進んでいきたいと思います。

「『見えない友』と学んだ日々（私のサイドボルド）」

青森学習センター 自然と環境コース 山口 一春

私の心のノートは、多くの場面において孤独です。私も放送大学に入学以降は、自宅でテレビと印刷教材に向き合い、黙々と学習する日々でした。また、通信制大学で学ぶということは、自分との戦いでもあります。それこそ、サイドボルドアングスタンドです。時間の自由がきくので、やれ仕事が忙しい、気分が乗らないなどと、学習を疎かにしようと思えばいくらでもできます。

しかし、放送大学には学習センターがあり学習意欲が落ちてきた時には、敢えて学習センターへ出向いて新たな刺激を受けよう努めました。5回目の卒業となりました。サイドボルド(280ノート)で、卒業とあいなりました。

「夢を叶える放送大学」

青森学習センター 大学院文化科学研究科(修士課程)臨床心理学プログラム 成田 貴子

「心理士になりたい。」ひそかに思っていた夢を叶えようと心に決めた時、科目履修生として在籍していた過去が、自身の背中を押したように思います。

教養学部へ入学し、さらに大学院へ進み、本部におられる心理臨床家の先生方から、直接ご指導をいただけたことは、身に余るほど幸福な時間でした。

子どもの頃から夢がなかった私が、初めて「なりたい職業」の目標を持てたのは、障がいを持つ長女のおかげでした。彼女の存在が、私自身「どう生きたいか」を見つめ直す、大切なきっかけをくれました。

この春から、心理発達支援の現場にご縁をいただくこととなり、とても嬉しく思います。

私の夢を叶えてくれた放送大学に、心より深く感謝申し上げます。

「☆ 祝・卒業 ☆」

八戸サテライトスペース 社会と産業コース 見付 美菜子

入学当初は期待と不安でいっぱいでしたが、家族や職場の方の支えもあり、無事卒業することができました。

仕事が忙しい時期は両立が大変でしたが、普段知ることのできない様々な分野について幅広く学べたことは、新たな気づきや考え方の発見になり、生涯の財産になりました。視野が広がったことで自信にも繋がりました。

またいつか、年を重ねたときに、新たな気持ちで学びたいと思っています。ありがとうございました。

平成 29 年度放送大学学位記授与式・祝賀パーティ

3月24日（土）、東京・渋谷のNHKホールにて平成29年度放送大学学位記授与式が行われ、全国から集まった平成29年度第1学期・第2学期の卒業生・修了生が式に臨みました。



卒業写真 at NHK ホール



NHKホール前での青森・八戸卒業生の皆様。立て看板前は人気の撮影スポットで、次々と学生さんらが撮影にやってきます。



(右)学歌斉唱。学位記授与式のハイライトです。(下)学歌斉唱する卒業生の皆様。



(右)おなじみ「まなびー」との記念撮影。



(左)同行の所長や青森学習センター・八戸サテライト職員らとともに、記念撮影。

また、学位記授与式の後は、新宿の「ハイアットリージェンシー東京」に場所を移し、祝賀パーティを開催。通信制の大学では普段なかなか顔を合わせる事のない全国の学友たちもこの日ばかりは一堂に会し、互いの卒業・修了を祝いました。



(左上)來生学長を囲んでの記念撮影。

(右上)祝賀パーティでは、北海道・東北ブロックの各センターが一緒のテーブルに。これを機に、自センター・他センターを問わず新たな交流が生まれることがあります。



会場内には、各センター所長の選んだ地酒コーナー（左）が。青森・倉又所長の今年のチョイスは「八仙」でした（上）。



(左)祝賀パーティ出席者らで記念撮影。

青森SC・八戸SSをはじめ、全国の卒業生・修了生の皆様、おめでとうございます！！皆様の晴れやかな姿が、のちに続く学生方においても励みになることでしょう。在学生の皆様も、卒業のあかつきには是非ご出席を！！

平成30年度からの変更事項ごあんない

New!

青森学習センター初の試みとして、今年度から客員教員になられた**進藤将敏先生(相談分野:発達心理学)**の**学習相談・ゼミは青森市内(青森明の星短期大学)で開講します。**お近くの方や発達心理学に関心のある方はぜひご参加を!学習相談日・ゼミの詳細は、本誌9ページをご覧ください。

New!

放送教材等の視聴方法が変わりました!

★DVD・CDによる視聴から、インターネットを利用した視聴方法に順次移行するため、**学習センター・サテライトスペースに放送教材視聴用の、パソコンとタブレットが整備されました。**(青森SC・八戸SSともに、パソコン1台・タブレット4台)

★**学習センター・サテライトスペースに無線LAN(Wi-fi)環境が整備されました。**

★**2019年度以降、新規開設科目のDVD・CDの配架は行いません。**(2018年度までに開講の科目は、閉講になるまでDVD・CDを各1セット配架します。ただし2018年度開設の大学院科目を除きます。)

★**貸出は放送大学学園本部で一括して行います。**貸出方法は、学生生活の栞(教養学部版P33・大学院版P44)を参照してください。(学習センター・サテライトスペースでは貸出を行いません。)

★再視聴施設における放送教材の視聴や室外貸出については、これまでと同様の取扱となります。

New!

システムWAKABAが新しくなりました!

新しいシステムWAKABAは、キャンパスネットワークホームページ(CNHP)の各種機能を統合し(CNHPは廃止)、使い勝手がより良くなりました。リニューアル後のログインID・パスワードについては、従来と変更ありません。(放送大学のシステムのご利用が初めての方は、入学許可書に記載されているログインID・パスワードで利用できます。)

●ログイン方法●

- ①放送大学ホームページ(<http://www.ouj.ac.jp/>)を開き、画面右部の「在学生の方へ」→「システムWAKABA」をクリックする。
- ②ログイン画面が出るので、ログインIDとパスワードを入力し、ログインする。

色・プロフィール設定、パスワード変更、Gmail

キャンパスライフ

本部や学習センターからのお知らせ閲覧、各種手続きの様式ダウンロード、セミナーハウス等の附属施設に関する情報等をご覧ください。

授業サポート

履修している科目に関する情報閲覧、質問箱、印刷教材正誤表・卒業研究に関する情報閲覧等をご利用いただけます。



学内リンク

WEB通信指導、オンライン授業、放送授業のインターネット配信、単位認定試験問題・回答の閲覧、面接授業案内の閲覧等をご利用いただけます。

教務情報

学生カルテ、変更異動手続、履修成績照会、出願・科目登録申請、所属コース(専攻)変更カリキュラム移行シミュレーション、科目群履修認証制度自己判定、科目群履修認証状申請書出力等がご利用いただけます。

詳細な『操作マニュアル』は、「キャンパスライフ」タブ→「附属施設・情報システム」をクリックし、『システムWAKABAのマニュアル(学生用)』からご覧いただけます。

平成30年度第1学期 客員教員からのごあいさつ

- ゼミ日程や申し込み方法等詳細につきましては、事前にお送りしたゼミ案内チラシにてご確認ください。
- ゼミ開講日時は都合により変更・中止となる場合もあります。その際はセンター内の掲示にてお知らせしますが、掲示が見られない場合はお電話にてお問い合わせください。

火



青森学習センター

カーペンター ピクター リー 先生

弘前大学 名誉教授
相談分野：国際政治学
相談日：火曜日13:30～15:30

ゼミ：「英語で文章作成する」
ゼミ開講日：指定の火曜日14:00～15:00
教科書指定なし
開講場所：青森学習センター講義室

3月に送付した「利用の手引き」「平成30年度第1学期4月～9月の学習相談とゼミについて」に変更があります。カーペンター先生の学習相談・ゼミの時間は、正しくはこちらに記載の時間です。



生まれも育ちも米国ミシガン州ですが、人生のおよそ半分を弘前で過ごしています。3年前に弘前大学を定年退職しましたが、その後、3年間特命教授として人文社会科学部で国際政治と英語の授業を担当していました。今年の3月に2度目の退職をしますが、放送大学などでの非常勤を続けます。なお、老後の研究テーマとして「食」、特に「食」と関わりのある運動（自然栽培運動、フェア・トレード運動、スローフード・自産自消運動など）や地元の農海産物の輸出市場を続けて勉強する予定です。

水



青森学習センター

青山 正和 先生

弘前大学農学生命科学部 教授
相談分野：土壌学
相談日：水曜日10:00～12:00

ゼミ：「『大地の五億年 せめぎあう土と生き物たち』を読む」
ゼミ開講日：指定の水曜日10:30～11:30
教科書指定1冊あり
開講場所：青森学習センター講義室

私の専門は土壌学で、土に関する研究をしています。ゼミでは、「大地の五億年 せめぎあう土と生き物たち」という本をテキストに、土についてだけではなく、地球の歴史、生物の進化、さらには身近な環境に関することまで幅広い話題について楽しく議論する場としています。テキストは、2年前から継続して読み進めていますが、今学期には読み終わる予定です。でも、今学期から参加されても大丈夫です！よろしくお祈りします。



水



青森学習センター

水田 智史 先生

弘前大学大学院理工学研究科 准教授
相談分野：生命情報学
相談日：水曜日12:30～14:30

ゼミ：「生物学超入門」
ゼミ開講日：指定の水曜日13:00～14:00
教科書指定1冊あり
開講場所：青森学習センター講義室

昨年度に引き続き、客員教員を努めさせていただきます。私の専門は生命情報学で、コンピュータを使ったデータ解析によって、生物の進化や遺伝などに関する情報について研究しています。生物学は専門分野から少しはずれるのですが、ゼミで受講生の皆さんと一緒に勉強させていただいているおかげで、徐々に理解が深まってきているように思います。今学期もどうぞよろしくお祈りいたします。



金



青森学習センター

仁平 政人 先生

弘前大学教育学部 講師
相談分野：日本近現代文学
相談日：金曜日10:00～11:45

ゼミ：「芥川龍之介の短編小説を読む」
ゼミ開講日：指定の金曜日10:30～11:30
教科書指定1冊あり
開講場所：青森学習センター講義室

客員教員を担当して三年目となりました、教育学部の仁平と申します。専門は日本の近現代文学で、大正～平成に至るまでの幅広い文学について多面的に研究を行っています。中でも近年は青森県出身の文学者、特に寺山修司の研究に力を注いでいます。今年度のゼミでは、大正時代を代表する作家・芥川龍之介の短編小説を取り上げます。芥川の代表作を古典との比較も含めて読み解き、自由に話し合うことを通して、皆様と一緒に小説を楽しみ、文学への理解を深める時間にできればと思います。どうぞよろしくお祈りいたします。



金

青森学習センター

藤田 あけみ 先生弘前大学大学院保健学研究科 准教授
相談分野：看護学
相談日：金曜日14:30～16:30

ゼミ：「看護教育学」

ゼミ開講日：指定の金曜日15:00～16:00

教科書指定 1冊あり

開講場所：青森学習センター講義室

保健学研究科の藤田あけみと申します。今年度より客員教員として学習相談・ゼミを担当いたします。専門は看護教育学、臨床看護学、がん看護学です。消化器の手術療法を受けた患者様の看護や脳卒中患者様の看護について研究しています。

ゼミでは、これまでの研究や教育での経験を踏まえ「人とのかわり」について、「コーチングのすべて」というテキストに基づいて、学びを深めたいと考えています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

**注目!**

「青森学習センター」が「青森市」にやってくる!?

青森学習センター初の試みとして、進藤先生の学習相談・ゼミは青森市内(青森明の星短期大学)で開講します。お近くの方や発達心理学に関心のある方はぜひご参加を!

水

青森学習センター

進藤 将敏 先生青森明の星短期大学子ども福祉未来学科 専任講師
相談分野：発達心理学
相談日：ゼミ開催日の水曜日14:30～16:30

ゼミ：「発達心理学概論」

ゼミ開講日：指定の水曜日15:00～16:00

教科書指定 1冊あり

開講場所：青森明の星短期大学

今年度から客員教員となりました進藤将敏です。専門は発達心理学で、主な研究テーマは幼児期の描画発達です。特に、お絵描きと認知機能の発達の関係について興味があります。また、最近では高齢期における心理発達にも関心を持っており、一生涯にわたる人間の発達について勉強しています。

ゼミでは発達心理学という学問を通じて受講生の皆さんと話し合い、互いに知的好奇心を刺激し合えるような楽しい場をつくりたいと思っています。

**火**

八戸サテライトスペース

根城 隆幸 先生八戸学院大学地域経営学部 教授
相談分野：教職課程・学校教育・生涯教育
相談日：火曜日15:00～17:00

ゼミ：「子どもの発達」

ゼミ開講日：指定の火曜日15:30～16:30

教科書指定なし

開講場所：ユートリー 4階デザイン室

平成28年度より客員教員として学習相談・ゼミを担当しています。

県立高等学校の教員として長年、商業教育に取り組んできました。その後、実務家教員として大学の教職課程を担当し、教員に求められる資質能力や実践的指導力の向上を目指しています。

今年のゼミは、「子どもの発達」をテーマに、乳幼児期の心身の発達を中心に学んでいきます。

**水**

八戸サテライトスペース

根城 安伯 先生前八戸工業大学工学部 教授
相談分野：プラズマ理工学・宇宙工学
相談日：水曜日13:00～15:00

ゼミ：「エネルギーと科学技術」

ゼミ開講日：指定の水曜日13:30～14:30

教科書指定 1冊あり

開講場所：ユートリー 4階デザイン室

初めまして。私は八戸工業大学の学部・大学院を通してプラズマ科学、エネルギー学、物理学、数学などを担当してきました。今世紀の課題はエネルギー問題・環境問題と言われ、その内容は多岐にわたります。最近、新しい資源や宇宙開拓に関する話題も報道されます。放送大学では、これらの話題や課題について、文献を読み、共に考えながら学習相談やゼミを進めたいと思います。ためらわずに相談や質問をして下さい。



★ゼミは単位にはなりません、客員の先生や他の学生たちと学べる良い機会です。お気軽にご参加ください。

学生生活をもっと楽しく!各種学生団体のごあんない

青森同窓会

「今年度の青森同窓会の活動予定
～開かれた同窓会を目指して～」
青森同窓会会長 関川 宏明

今年度は、5月の八戸サテライトスペースでの定例総会を皮切りに、夏から秋にかけて、同窓生と在學生とが交流を深められる行事を計画しております。また、昨年度に引き続き、卒業生・修了生を囲む祝賀パーティーを予定しております。そのほか9月には、他同窓会との交流として、東北・北海道ブロック同窓会交流会が北海道学習センターを会場に開催されます。



(↑)卒業・修了生祝賀会の様子

毎回の行事では、卒業生・修了生のみならず、在學生や学習センターの方々からのご参加もいただき、大変充実した場となっております。

卒業生・修了生の皆さま、放送大学での学びを通して得られた知識や経験を、今後学びを始める学生に伝えるため、同窓会への参加を心よりお待ちしております。

学友会

「そだねー 学友会」
前学友会会長 内山 宏

平昌オリンピックが終わった。主将を務め見事金メダルを獲った小平奈緒、はしゃがない31歳が好感度を増した。フィギュアスケートで銀メダルを掴んだ宇野昌磨のコーチ樋口美穂子が美熟女だった。そだねーの北海道弁のカー娘の銅メダルも記憶に残った。



(↑)弘前雪灯籠まつり散策

さて、学友会は学ぶこと、語り合うこと、そして遊ぶこと、である。4月の総会・新加入者歓迎会、弘前公園での観桜会、六ヶ所原燃再検証・ろっかぼっか交流会、11月のソバ打ち体験学習、そして弘前雪灯籠まつり散策&交流会。見た、食べた、飲んだ。

さあ、学生諸君、年会費千円であなたの学生生活は豊かに、さらに美しくなる。

ところで、あなたは・・・。

ニンベンの横でとことん僕を描く 孤遊

ミステリーサークル

「八戸ミステリーサークル・会員募集中!」
ミステリーサークル総長 上野 光弘

放送大学で学ばれている方は、何らかの形で社会に貢献される方々だと思っています。

卒業又は目的を全うされてほしいと考えており、学習相談サポート、学生相互の研鑽、親睦と交流を目的に活動しています。

マジック、スコップ三味線、写真の三部門をメインとして活動しています。会員は20代～60代と幅広く男女半々です。

会費無料で、必要なものは各自で揃える仕組みを採っています。入会したい方は、サテライト事務にご連絡下さい。

月に一回ペースでの部屋を確保しての活動日には、本人だけではなく、友人やお子さん連れでも大丈夫ですので、ぜひ一度遊びにいらしてもらえたらと思います。



文化祭でのスコップ三味線(→)

サイコロサークル

「サイコロサークル会員募集中」

弘前大学にある先生の研究室で動物による学習実験を研修しました。実験では、よくラットを使います。メンバー全員が実物を見たことがなく、ハツカネズミのような可愛い小動物というイメージを持っていました。ところが、実験室で先生が「ラットです。」と手にしていたのは、真っ赤な目の体長20cmを超える巨大な白ネズミでした。これには「キャー!」「気持ち悪い!」などと反響が大きく、一時中断せざるを得ませんでした。再開後は、理解しやすい説明で有意義な研修ができました。「記憶は水に落としたミルクのようなもの」などで正しくない記憶もあったかも知れません。

こんな調子で月2回のペースで楽しく学習会でスキナーを学習しています。



平岡先生との学習会の風景(→)

※上記4団体に入会ご希望の方は、青森学習センターまたは八戸サテライトスペースへお問い合わせください。

★学生団体の設立について★

学生が研究やスポーツなどのため、サークル・学生団体などを結成しようとするときには、学生(科目履修生・修士科目生以外)の中から責任者を定め、「学生団体設立願」等を4月又は10月に責任者が所属する学習センターへ提出し、設立の許可を受ける必要があります(詳細「学生生活の栞」教養学部版 P119参照)。詳細については、青森学習センター事務局へお問い合わせください。

4月・5月・6月・7月のスケジュール

■ 閉所日 ■ 面接授業 ■ 試験 ■ 通信指導提出締切

4 月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

5 月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

6 月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

7 月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	8/1	8/2	8/3	8/4

●単位認定試験期間中の駐車場について(青森SC)
 7月27日(金)～8月5日(日)の単位認定試験期間中の平日は、弘前大学の駐車場が利用できません。青森学習センターで受験の方は、鉄道、バス、タクシーなど公共交通機関をご利用ください。

- 単位認定試験期間中の閉所日 8月3日(金)
- 単位認定試験後の閉所日 8月7日(火)

4月

- 7日(土) 平成29年度第2学期学位記授与式・平成30年度第1学期入学者のつどい(青森)
- 8日(日) 平成29年度第2学期学位記授与式・平成30年度第1学期入学者のつどい(八戸)
- 10日(火) 教員免許更新講習(夏期) 受付開始《～5/17》
- 14日(土) 平成30年度第1学期面接授業空席発表(12時)
追加登録事前申請受付開始《～4/19》
- 20日(金) 平成30年度第1学期面接授業
追加登録先着申請受付開始《～各科目の受付期限まで》

■面接授業■

- 14日(土)～15日(日)「精神に障がいを抱える人の看護」(青森)
- 21日(土)～22日(日)「ヨーロッパとは何か:歴史と理念」(青森)

5月

- 1日(火) 平成30年度集中科目履修生出願受付開始
《看護:郵送5/31・WEB 6/1まで、司書教諭:郵送6/7まで》
- 17日(木) 平成30年度第1学期通信指導提出受付開始(WEB、10時～)
教員免許更新講習(夏期) 受付締切《17時まで》
- 24日(木) 平成30年度第1学期通信指導提出受付開始(郵送)
- 25日(金) 単位認定試験受験センター変更願提出締切《郵送、本部必着》

■面接授業■

- 12日(土)～13日(日)「農業の諸問題と可能性について」(青森)
- 19日(土)～20日(日)「対人行動の心理学」(青森)
「精神保健医療と援助の基礎」(八戸)
- 26日(土)～27日(日)「学術情報の検索と管理」(青森)
「生涯発達臨床心理学」(八戸)

6月

- 1日(金) 単位認定試験受験センター変更願締切《WEB 24時まで》
- 7日(木) 平成30年度第1学期通信指導提出締切
《郵送は本部必着、WEBは17時まで》
- 15日(金) 平成30年度第2学期出願受付開始(WEB・郵送)
《～9/20、教養学部・大学院修士選科生および修士科目生》
- 24日(日) 卒業研究ガイダンス(青森)

■面接授業■

- 2日(土)～3日(日)「英語の絵本の世界へようこそ」(青森)
「リモートセンシング技術と社会」(八戸)
- 9日(土)～10日(日)「心理学実験1」(青森)
- 16日(土)～17日(日)「発掘が語る縄文文化」(青森)
「環境と生物-種差海岸で考える-」(八戸)
- 23日(土)～24日(日)「色々な噴火-減災の基礎知識-」(青森)
「防振技術と振動の利用」(八戸)
- 30日(土)～7/1(日)「核物理学の初歩と今日の核問題」(青森)

7月

- 27日(金) 平成30年度第1学期単位認定試験(大学院)《～7/28》
- 29日(日) 平成30年度第1学期単位認定試験(教養学部)《～8/5》

■面接授業■

- 7日(土)～8日(日)「白神学-白神の動物と植物」(青森)
「人の一生の法律学」(八戸)
- 14日(土)～15日(日)「地域福祉の基礎」(八戸)

●平成30年度第2学期 学生募集●

平成30年度第2学期入学の、教養学部生・大学院修士選科生および修士科目生を募集します。
 詳細は放送大学ホームページにてご確認ください。

募集期間: 6月15日(金)～9月20日(木)



事務室からのお知らせ



通信指導を提出しましょう (詳細「学生生活の葉」教養学部版P66、大学院版P60参照)

通信指導を提出し、合格して初めて単位認定試験の受験資格が得られます。未提出あるいは提出期限までに到着しなかった場合は評価の対象とはならず、単位認定試験が受けられませんので、余裕を持って提出してください。

5月7日までに通信指導問題が届かない場合は、大学本部(総合受付 TEL:043-276-5111)に連絡してください。

★提出期間

- ・郵送の場合…5月24日(木)～6月7日(木)※大学本部必着
- ・「Web通信指導」の場合…5月17日(木)10:00～6月7日(木)17:00



受験センター変更をご希望の方へ (詳細「学生生活の葉」教養学部版P71、大学院版P65参照)

単位認定試験は、原則として所属学習センターにおいて受験することになりますが、転勤・転居等のやむを得ない事情および通勤・通学等地理的な関係等のため、所属学習センター以外での受験が便利な場合は、受験センターの変更手続きをしてください。**住所変更手続きだけでは受験センターの変更はできません。受験センター変更をご希望の方は、下記の方法で必ず受付期間内に手続きをしてください。**

★手続き方法と受付期間

- ・システムWAKABAでの手続
…4月1日(日)9:00～6月1日(金)24:00
- ・「単位認定試験受験センター変更願」(「学生生活の葉」巻末様式)での郵送手続
…4月1日(日)～5月25日(金)
※大学本部学生課単位認定試験係必着(〒261-8586千葉市美浜区若葉2-11)



平成30年度集中科目履修生募集

夏季集中放送授業期間に「看護師資格取得に資する科目」と「学校図書館司書教諭講習」を開設します。本学教養学部在籍中の方も、下記の期間に科目登録すると夏季集中型科目を履修することができます。募集要項は事務室窓口、お電話・放送大学ホームページからも請求できます。(放送大学ホームページ URL <http://www.ouj.ac.jp/>)
※放送大学に在学中で、第1学期に休学している場合は夏季集中型科目を履修できませんのでご注意ください。

【出願・科目登録期間】

- (看護・郵送) 5月1日(火)～5月31日(木) 必着、(看護・Web) 5月1日(火)9:00～6月1日(金)24:00
- (司書教諭) 5月1日(火)～6月7日(木) 必着

再視聴施設をご利用ください

学習センターやサテライトスペースのほかにも、放送授業を再視聴できる施設を設けています。青森県内には、青森市の青森市民図書館内「青森学習センターあおり校」、むつ市のむつ市立図書館内「青森学習センターむつ校」があります。お近くにお住まいの方は是非ご利用ください。

- 視聴はどなたでもできますが、教材の館外貸出は放送大学生に限りです。再視聴施設では、当面は教材の貸出を続けております。
- ご利用の際は、各図書館の利用案内に従ってください。また、利用の際には学生証をお持ちください。
- 上記再視聴施設では、学習相談や各種手続き等は受け付けておりません。
- 再視聴施設へのご要望・放送教材のリクエスト希望については、青森学習センターへお寄せください。

ご都合のつく方はぜひご参加ください♪

公開講演会予告

日時: 6月23日(土) 13:30～15:00
演題: 未定
講師: 小池 淳一 氏 (国立歴史民俗博物館教授)
会場: むつ市立図書館

日時: 10月20日(土) 10:00～12:00 (予定)
演題: 未定
講師: 來生 新 氏 (放送大学学長)
会場: 青森明の星短期大学ジムナース

職員の紹介

【青森学習センター】

センター所長: 倉又 秀一
事務長: 土岐 欣一
総務主任: 西沢 勝則
総務担当: 細野 拓也

教務主任: 小田桐 昭人
教務担当: 竹内 史佳
教務担当: 比内 尚子
受付・図書担当: 相馬 純子
受付・図書担当: 工藤 稚智



【八戸サテライトスペース】

総括主任: 嶋脇 郁夫
受付・図書担当: 佐藤 香織
受付・図書担当: 赤坂 春花



よろしくお願いたします!!

青森学習センター	〒036-8561 青森県弘前市文京町3 コラボ弘大7階 TEL: 0172-38-0500 FAX: 0172-38-1299 Twitter: @aomoricenter
八戸サテライトスペース	〒039-1102 青森県八戸市一番町1-9-22 八戸地域地場産業振興センター(ユートリー)4階 TEL: 0178-70-1663 FAX: 0178-70-1667
青森学習センターむつ校	〒035-0073 青森県むつ市中央2-3-10 むつ市立図書館内 TEL: 0175-28-3500 FAX: 0175-28-3400 (※視聴・貸出のみ対応)
青森学習センターあおり校	〒030-0801 青森県青森市新町1-3-7 青森市民図書館内(アウガ8階) TEL: 017-776-2455 FAX: 017-776-2400 (※視聴・貸出のみ対応)
放送大学ホームページ	http://www.ouj.ac.jp/

